

春を誘う「はんなさま」

毎年4月10日は、富士見市の市制施行記念日であるとともに、「はんなさま」と親しまれている、勝瀬にある榛名神社の例大祭でもあります。

榛名神社の創立年代は明らかではありませんが、文明9年(1477年)に再建した際の棟札があり、室町時代にはあったことがわかります。お舟山伝説、藤島伝説、御水足池伝説など古くからの言い伝えも残されている神社で、江戸時代には修験道の万宝院が管理していました。



昭和40年代の「はんなさま」

大正〜昭和の初めに編さんされた『鶴瀬村郷土誌』には、「四月十日ハハズ諸方ヨリ群集シ恰モ立錫ノ余地ナシ故ニ近郷ノ三大祭ノ一二数ヘラ」れるほどの祭りであったと記されています。弘化元年(1844年)の本殿石垣を寄進した村には、市内の村をはじめ川越市、ふじみ野市、三芳町、所沢市、志木市、新座



里神楽

勝瀬囃子

市、狭山市の82か村の名が刻まれており、広く知られた神社でした。

例大祭は日中に行われ、屋台では勝瀬囃子保存会による囃子、神楽殿では斉藤社中の里神楽が奉納されるほか、植木市をはじめ多数の露店が出て、大いに賑わいます。

勝瀬囃子(市指定文化財)は、明治時代初めにさいたま市大久保領家から伝えられ、踊りは羽沢の神楽師斉藤太夫から教えられたと言われています。囃子の特徴は「屋台」で、昇り調子で歯切れがよく、聞いていて景気がいいため「ケンカ囃子」と言われた古囃子です。「はんなさま」は、砂川堀の桜並木とともに、春の訪れを感じる風物詩の一つといえます。

問合せ／生涯学習課 ☎ 637



Young 21



ぬのかわ けんた
布川 健太さん
つるせ台小学校 6年

題 版画「ザリガニ」

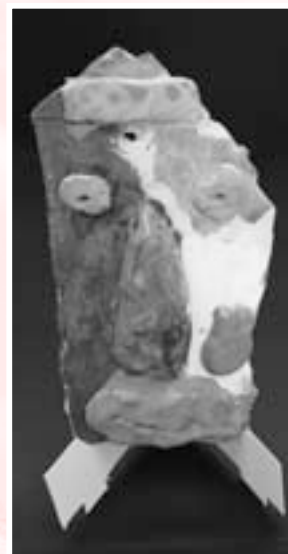


|| 先生から一言 ||
ザリガニのはさまを強調して、迫力ある作品に仕上げることができました。



いとろ まなみ
伊藤 真奈美さん
富士見特別支援学校 中学部2年

|| 先生から一言 ||
平ら、丸、ひも状の形を作り、並べて色をていねいに塗りお面に仕上げました。



題「ザ・おめん」

人口と世帯数

人口…107,658人 (前月比 +14人)
(3月1日現在) 男 53,901人 (前月比 -1人)

世帯数…46,611世帯 (前月比 +18世帯) 女 53,757人 (前月比 +15人)

●編集 総務部秘書広報課 ●発行 富士見市(月1回1日発行)

〒354-8511 富士見市大字鶴馬1800番地1

☎049-251-2711

市ホームページ <http://www.city.fujimi.saitama.jp>

携帯版アドレス <http://www.city.fujimi.saitama.jp/mobile>



携帯版

広報「ふじみ」は市ホームページでもご覧になれます。また、声の広報「ふじみ」を音声で聴くこともできます。

再生紙使用